



来年4月のゴルフ部創設を発表し、記念撮影する八戸学院大の大谷学長（右端）ら関係者

八学大、ゴルフ部創設

東京五輪視野に選手育成 来年度

八戸学院大学（大谷真樹学長）は来年4月、ゴルフ部を創設する。同大の強化指定部に位置付け、2020年の東京五輪を視野に入れながら、選手の育成やゴルフを通じた地域貢献を目指す。県内の高校生が地元で競技を続けるための受け皿

の役割も担う。同大では従来ゴルフ部創部を検討していたが、今夏のリオ五輪や、東京五輪で、ゴルフ競技が実施されることになったのを受け、機運が高まって実現した。来年度は2、3人の入部を想定。県内

を中心に東北地方で有望な選手を発掘し、特待生として受け入れる。同大の近くには八戸カントリークラブや階上ゴルフガーデンなどの練習場があり、両練習場は同部の練習場所として無料開放を検討している。

22日に同クラブで開いた記者会見で、大谷学長は「オリンピックを意識した戦略的な創部。東京五輪へ出場する選手の輩出を目標に、地域のみならずと夢と希望を共有できるような活動にしたい」と語った。同大は、高大一環で選手育成ができるよう、八戸学院光星にもゴルフ部の創設を働きかける予定。

（本田海輝）